

SLIMLINE PRO 150

取扱上のご注意

使用前にこの取扱説明書の警告・注意をよくご覧の上、正しくお使いください。取り付け後のチェックおよび試運転は必ず行ってください。取扱説明書をお客様大切に保管してください。

安全にお使いいただくために



警告

※この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 取り付け、取り外しや掃除の際は、必ず電源を切ってください。(感電・火傷の原因)
- カーテンや紙や布など、燃えやすいものには近づけないでください。(火災の原因)
- 適合した器具および安定器で、指定されたワット数のランプを必ず使用してください。(過熱・発煙・破損・故障の原因)
- 本品を水に濡らしたり、水中に落とした場合はすぐに電源を抜き、絶対に再使用しないでください。(感電・発火の原因)
- 本品を改造して使用しないでください。(発火・感電の原因)
- アースは確実に接地してください。(感電・漏電の原因)
- 電源コードを灯具に接触させたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねて使用しないでください。(火災・感電・漏電の原因)
- 本品の前面ガラスを取り外したり、割れた状態でランプを点灯させないでください。(目や皮膚の損傷、火傷、ケガ、ランプの落下・破損の原因)
- ランプが割れたままでは、絶対に使用しないでください。(目や皮膚の損傷、破損・落下の原因)
- ランプを落としたり、ぶつかけたり、無理に力を加えたり、キズつけたりしないでください。特に器具の清掃の際はご注意ください。(破損・落下の原因)
- 引火する危険性の発煙気(シンナー、ガソリン、可燃性スプレー、粉塵など)および、酸などの腐食性の発煙気では使用しないでください。(火災・爆発・漏電・火傷の原因)
- 点灯したままの状態で、ランプから近距離で長時間作業したり、ランプを直視しないでください。(紫外線による目や皮膚の損傷の原因)
- 安定器は風通しの良い床面に設置し、布をかぶせたり、物を置いたりしないでください。クーラーの排気口周辺など、周囲温度の高いところには設置しないでください。(火災・故障の原因)
- 安定器は絶対に水のかからない場所に設置してください。(火災・故障・感電・漏電の原因)



注意

※この表示を無視して誤った取扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 弊社指定外のランプを使用しないでください。(破損・安定器故障の原因)
- 点灯中や消灯直後は灯具・ランプが熱いので、絶対に手や肌などで直接触れないでください。(火傷の原因)
- 水滴のかかる状態や、結露するような湿度の高いところでは使用しないでください。(感電・破損・故障・漏電の原因)
- ランプはソケットに確実に取り付けてください。(ランプの落下・破損、接触不良による過熱・発煙の原因)
- 直流電源や、50/60Hz以外の電源では使用しないでください。(故障・故障の原因)
- 衝撃や振動のあるところでは使用しないでください。(故障・短寿命の原因)
- ランプの交換やお手入れの際は、必ず電源を切って30分以上経ってからおこなってください。(感電・火傷の原因)
- 電源プラグは最後までしっかりと差しこみ、タコ足配線などはしないでください。(発火・故障の原因)
- 使用済のランプは割らずに廃棄してください。(ケガの原因)ランプを廃棄する際は、お住まいの各自自治体の規制に従い廃棄してください。
- 電気コードの取替え、延長はしないでください。(火災・故障の原因)
- 安定器を屋根裏など普段見えない場所に設置する際は、断熱材などでは絶対に覆わないでください。必ず火災防止措置を施すとともに、点検口を設けるなどして、定期的な点検を行ってください。(火災・故障の原因)

電源に関するご注意

- 電源電圧:AC100V(±10%)にてご使用ください。
 - 電源電圧が高過ぎる場合、ランプおよび安定器の寿命が短くなります。
 - 電源電圧が低すぎる場合、ランプの点灯不良の原因となります。
 - 電源電圧が急変する場所では使用しないでください。
 - 大型OA機器や大型電気製品など電力消費量が大さいものと電源を共有している場合、電圧が急変し、ランプが立ち消える場合があります。
 - 高調波成分を含む電源では使用しないでください。過大なコンデンサ電流が流れ、安定器が故障する原因となります。
- (例)インバータ方式以外の照明などと同じ電源回路上に接続してある場合)

インバータ安定器には下記の機能を備えております。

- 再点灯機能:何らかの理由で点灯中のランプが消えた場合、5分おきに再点灯させる動作を自動で4回行います。
- シャットダウン機能:安定器の温度が90℃を超えた場合や、再点灯の動作を4回行っても再点灯しなかった場合、インバータ回路保護の為に自動で電気入力をシャットダウンします。シャットダウン機能を解除するには、スイッチをOFFにしてください。コンセントを一旦抜いていただく必要があります。

※シャットダウン機能が作動した場合には、不点灯の起こる要因を排除してからご使用ください。

不点灯の起こる要因

- ※ランプの取り付けが不完全
- ※ランプの寿命末期
- ※電源のタコ足配線や、同じ電源回路上に電力消費量が大さい電気製品を接続している場合
- ※安定器の過熱(放熱が不完全)

ペンダントタイプメタルハライドランプ

スリムラインプロ 150



購入時の注意

- 製品の開封時に製品に破損箇所が無いか確認ください。万一製品や部品に破損が見られた場合は開封前に購入店または配送業者に申し出てください。
- 破損した製品は絶対に使用しないでください。そのまま使用された場合は事故の原因となる可能性があります。また、故障の原因となり製品の保証を受けられない場合がございます。
- 製品箱と梱包材は修理依頼時に使用いただくため保存いただくことをお勧めします。輸送中の破損事故に関しましては保証の対象とはなりません。

取り付け時及び取り付け場所の注意

- 本製品は日本国内での使用にのみ対応しています。
- 本体取り付けに関する電気工事は、電気工事業者にご依頼ください。
- 粉塵の多い環境や近くで石油系溶剤を使用するような環境では使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 通気性の悪い環境や周囲温度が40℃を超えるような環境には設置しないでください。(製品過熱や故障の原因となります)
- 本体内部部品と安定器ボックスは十分な放熱が必要です。本体上部から天井までの距離は30cm以上取り、天井付近の空気の循環が十分で有る事をご確認ください。
- 本体と水面の間は30cm以上離してください。(漏電・製品外装の劣化・故障の原因)
- 店舗や水槽上部を覆った密閉性の高い空間には使用しないでください。(漏電・感電・故障の原因)
- 安定器ボックスは水しぶきや、水が掛からない位置に設置してください。
- 本製品を複数台使用される場合は、安定器ボックス同士を近接した状態で設置しないでください。安定器ボックス同士は安定器ボックス1台分の間隔を取って設置してください。(故障の原因)
- 電源コードの取替えや延長はお止めください。(保証の無効、火災・故障の原因)

ランプの交換時の注意

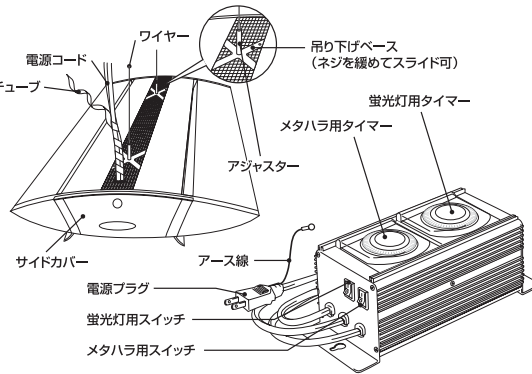
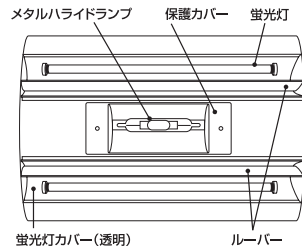
- 本品の保護ガラスを装着せずに使用することはお止めください。(感電・漏電や火傷、人体目や皮膚の損傷、製品故障の原因となります)
- 弊社指定ランプ以外を使用しないでください。(安定器故障やランプ破損、部品の損傷の原因となります)弊社指定ランプ以外の使用は点灯を保証いたしません。また、故障に関しても保証対象外となります。
- メタルハライドランプと蛍光灯は定期的に点検・交換する事を強くお勧めします。
- 特にメタルハライドランプの交換は4,000時間を目安に新しいものに交換してください。(安定器故障・ランプソケット熱損傷の原因)物理的には4,000時間を越えても点灯しますが、長く使用するとランプソケットの熱損傷や点灯装置に悪影響を与える可能性があります。点灯中に一時的に消えるような現象が起こる場合はメタルハライドランプの交換を行ってください。

その他のご使用上の注意

- 水洗いは絶対にしないでください。(感電・発火の原因)
- 定期的に、本体を乾いた布などでよごれやほこりを拭き取ってください。特に海水水槽で使用する場合、塩ダレなどが原因で故障する恐れがあります。作業は必ず消灯時に行ってください。
- ガラスカバー(一以外)のネジをゆるめたり、本体を分解しないでください。
- 25%～90%までの周囲温度以外、または結露した状態では使用しないでください。(感電・破損・故障の原因)
- 5℃～40℃までの周囲温度以外では使用しないでください。(故障・ランプ短寿命の原因)
- 低温時には、点灯しても暗かったり、明るくなるまでに時間がかかったりします。
- 空気の対流のない熱のこもりやすい場所では、強制換気を行なうなどして灯具の過熱を防いでください。特に夏場は温度が高くなりがちですのでご注意ください。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。(過熱、発煙の原因)
- 連続点灯で使用する際は、一週間に一度は消灯し、ランプの異常がないか確認をおこなってください。ランプ異常は、まれに安定器の焼損・故障の原因となります。
- 点灯直後20分程度の間は、明るさや色光が若干変化します。
- 周囲温度や点灯方向の違いにより、明るさや色光が若干変化します。
- スイッチをONにして5分ほど経過しても点滅を繰り返したり、点灯しない場合は、一旦電源を切り、ランプの取り付けなどに問題がないか確認を行ってから、再度電源を投入してください。
- ランプ消灯直後に電源を入れても点灯しません。5から10分以上経ってからスイッチをONにしてください。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯すると、雑音が入ることがあります。
- テレビやエアコンなど赤外線リモコンを採用した機器の近くで点灯すると、リモコンが誤作動することがあります。
- 照明対象物から30cm以上離して使用してください。
- 他人に譲渡する際には、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

各部の名称

図は簡略化しています。



安全にお使いいただくために、取扱説明書の警告・注意の項をよくお読みください。この説明書は必ず保管してください。使用方法や取り付け方法に不安がある場合は、専門の電気工事業者に相談ください。

使用方法

- 安定した、振動のない所にセッティングしてください。本品、安定器は落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 電源プラグは、すべてのセッティングが終わるまで、コンセントに差し込まないでください。

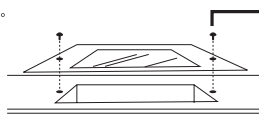
スリムラインプロ150はスイッチをオンにした後、メタルハライド球が点灯するまでに若干時間がかかります。30秒以上待っても点灯しない場合はメタハラ、及び蛍光灯のスイッチを切り、メタハラのスイッチのみ入れてください。メタハラ点灯後、蛍光灯のスイッチを入れてください。

1 ランプ(メタハラ球、蛍光灯)を取り付けます。 ※ランプの取り付けは安定した場所で行ってください。

ランプに指紋がつかないように、ティッシュや柔らかい布を使って本体に取り付けてください。

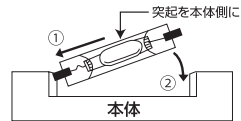
■保護カバーの取り外しについて

付属のレンチを使用して保護カバーのネジを緩めて保護カバーを取り外してください。



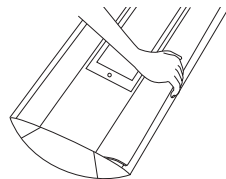
《メタハラ球150Wの場合》

図のように①の方向に片方のランプの先を取り付け口につけ、もう片方の先が②にはまるように押してください。



《蛍光灯の場合》

- 両手で図のように蛍光灯カバーを手前に押し上げ開きます。



- 蛍光灯はソケット部にきちんと差し込み、カチッと音がするまで90度回して固定してください。蛍光灯はちらつきが出たら交換時期です。



蛍光灯は別売の本製品専用のものと交換してください。

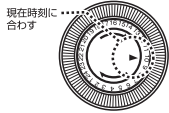
■保護カバーについて

水の飛び散り、ランプの破裂を防いだり、UVカットのために保護カバーを取り付けます。

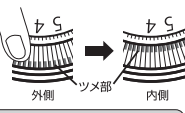
※ランプの取り外しは取り付け方法の逆の手順で行ってください。

2 タイマー(メタハラ球、蛍光灯)を設定します。

- メタハラ球と蛍光灯のタイマー設定の仕方は同様です。まず、透明カバーを取り外し、図の▼を現在時間に合わせます。



- 消灯したい時間を設定します。タイマーのツメ部を指で内側に移動させます。(ツメ部が外側にある時は点灯時です。)1日のうち何回でも消灯の設定ができます。設定後は透明カバーを元に戻してください。ただし、消灯の設定は極端に短い時間で設定しないでください。



タイマー設定をしない場合はツメ部を全て外側にし、スイッチで点灯・消灯してください。

3 電源を入れます。(点灯の確認)

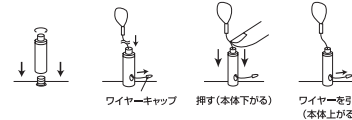
- コンセントにあるアース線を結線してください。
- AC100Vコンセントに電源プラグを確実に接続してください。
- その後スイッチをONにして、正常に点灯することを確認してください。
- 本品は完全に点灯するまで約5分程度かかります。一度消灯すると再点灯まで約5〜10分程度かかります。
- 点灯確認後、スイッチをOFFにして電源プラグを抜いてアースを外し、約15分程度ランプ付近が冷えるまで放置してください。

※点灯するまでに何回か点滅を繰り返すことがあります。異常ではありません。

※点灯しているランプは直視しないでください。

5 吊り下げ金具の調節および電源コードの取り回しについて

付属のアジャスターを取り付け、サスペンションワイヤーを通してください。吊り金具のサスペンションワイヤーはアジャスターで調節できます。アジャスターの上部を指で押さえると本体が下がります。また矢印の方向にワイヤーを引っばると本体が上がります。高さの調節を行う場合は必ず本体を下から支えて行ってください。本体が落下する恐れがあります。あまったワイヤーは、本体内部には決して入れないでください。感電や漏電、故障の原因となります。また、ワイヤーの先端保護には付属のワイヤーキャップをご利用ください。付属のスパイラルチューブを本体から出ている2本のコードに巻くことによって、電源コードをまとめることができます。



6 アースおよび電源の投入

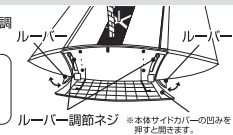
3と同じ手順で電源を入れてください。

7 照射角度の調整について

ルーバーによって照射角度を調節できます。ルーバーの開閉がたくなった場合は両端のネジをゆるめて調整してください。

注意

- メタハラ球の光は、目や皮膚に有害です。直接したり、皮膚に近づけないでください。
- 本品は水槽から20cm以上離してお使いください。
- 本品を水槽にセットしたり、手入れなどする場合は、必ず電源を切ってから行ってください。
- 本品は、水の中で使用しないでください。



Q&A 故障かなと思ったら

Q メタルハライドランプが点灯せず、反応がない。

- A ●電源コードが抜けていませんか?
処置→プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- メタルハライドランプがしっかりと装着されていますか?
処置→球を装着しなおしてください。
- タイマーがオフになっていませんか?
処置→タイマーをセットしなおしてください。

Q 蛍光灯が点灯しない。

- A ●電源が入った状態で蛍光灯をセットされませんでしたか?
処置→蛍光灯をセットしてから電源を入れなおしてください。

Q 点灯中にメタルハライドランプだけが消えてしまった。

- A ●タイマーのツメが外側(ON)にありますか?
●電圧が低下していませんか?
●タコ足配線などしていませんか?
●ランプ寿命を過ぎて使用していませんか?

タイマーがONの状態であることが確認できましたら、しばらくそのまま(約15分程度)お待ちください。再点灯するようでしたら問題ありませんが、度々この現象が起こったり、決まった時間にかかるようでしたら、電圧の降下やランプ寿命からくる点灯不良の可能性があります。電源環境の改善、またはランプは使用時間が4000時間を越えているようでしたら交換を行ってください。それでも状況が改善されない場合は弊社にご相談ください。

(仕様) 仕様は予告なく変更することがあります。

入力電圧	入力周波数	蛍光灯消費電力	蛍光灯入力電流	メタハラ消費電力	メタハラ入力電流	灯具サイズ
AC100V	50/60Hz	58W	0.550A	170W	1.710A	710×455×110mm (W×D×H)

安定器サイズ	コード長	重 量	メタハラ適合球	蛍光灯適合球
115×260×110mm (W×D×H)	コンセント～安定器:約2.0m 安定器～本体:約2.0m	本体:約9.0kg 安定器:約2.2kg	RX7s 150W(1本)	T5 24W(2本)

品名品目	觀賞魚用蛍光ランプ応用器具	表示者名	連絡先
材 質	アルミニウム、樹脂等	発売元	株式会社 カミハタ
原 産 国	中国		

※この製品は改良の旨、予告なしに仕様デザインを変更することがあります。あらかじめご了承ください。